

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和05年07月05日

計画の名称	津市安全・安心に暮らせる災害に強いまちづくり（防災・安全）（重点計画）												
計画の期間	令和02年度～令和06年度（5年間）										重点配分対象の該当	○	
交付対象	津市												
計画の目標	雨水管渠等の整備により浸水被害の軽減を図り、安全で安心なまちづくりを推進する。 南海トラフ巨大地震などの大災害に備え、重要施設の耐震化等による防災、減災対策及び災害発生時の避難所等における衛生対策を講じ、地震に強い下水道施設の構築を推進する。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	8,836	A	8,791	B	0	C	45	D	0	効果促進事業費の割合C／（A+B+C+D）	0.5	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R2当初	R4末	R6末
1	都市浸水対策の達成率を45.6%(R2)から51.6%(R6)とする。 都市浸水対策達成率 都市浸水対策整備済み面積(ha)／都市浸水対策の整備対象区域面積(ha)	46%	49%	52%
2	津市総合地震対策計画に基づくマンホール耐震化率を0%(R2)から100%(R6)とする。 重要な幹線のマンホール耐震化率 重要な幹線のうち、耐震化が行われているマンホール数(基)／津市総合地震対策計画(R6)に基づくマンホール耐震化数(基)	0%	70%	100%
3	災害用仮設便所(マンホールトイレ)が必要な避難所のうち、マンホールトイレが確保されている割合を46%(R2)から100%(R6)とする。 マンホールトイレが必要な避難所のマンホールトイレ確保率 マンホールトイレが必要な避難所へ設置したマンホールトイレ数(基)／マンホールトイレが必要な避難所のマンホールトイレ計画数(基)	46%	74%	100%

備考等	個別施設計画を含む	○	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－	避難確保計画の策定	○	避難行動要支援者名簿の提供	○
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---	---------------	---

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R02	R03	R04	R05	R06			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-001	下水道	一般	津市	直接	津市	管渠（ 雨水）	新設	1-A1-1 藤方第二排水区( 雨水管)	雨水管Φ3400 L=1200m、設 計業務 N=1式	津市	■	■	■	■	■	1,600		—
	A07-002	下水道	一般	津市	直接	津市	管渠（ 雨水）	新設	1-A1-2 栗真町屋排水区( 雨水管)	雨水管□2000他 L=418m	津市	■	■	■	■	■	820		—
	A07-003	下水道	一般	津市	直接	津市	管渠（ 雨水）	新設	1-A1-3 橋内東部第二排 水区(雨水管)	水路2500×1400他 L=40m	津市		■	■	■		100		—
	A07-004	下水道	一般	津市	直接	津市	ポンプ 場	新設	1-A1-4 半田川田排水区( ポンプ場)	ポンプ設置Φ900 N=1台他	津市	■	■	■	■	■	840		—
	A07-005	下水道	一般	津市	直接	津市	管渠（ 雨水）	新設	1-A1-5 半田川田排水区( 雨水管)	雨水管Φ2600他 L=629m	津市	■	■	■	■	■	1,900		—
	A07-006	下水道	一般	津市	直接	津市	ポンプ 場	新設	1-A1-6 天神排水区(ポン プ場)	ポンプ設置Φ500 N=1台他	津市	■	■	■	■	■	1,200		—

A 基幹事業																				
基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												R02	R03	R04	R05	R06				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
下水道事業	A07-007	下水道	一般	津市	直接	津市	管渠（ 雨水）	新設	1-A1-7 天神排水区(雨水 管)(浸水対策)	雨水管□2300×1500他 L=64 1m	津市		■	■	■	■	1,200		—	
	A07-008	下水道	一般	津市	直接	津市	管渠（ 雨水）	新設	1-A1-8 野村第一排水区( 雨水管)(浸水対策)	雨水管Φ800他 L=77m	津市		■	■	■	■		500		—
	A07-009	下水道	一般	津市	直接	津市	管渠（ 雨水）	新設	1-A1-9 安濃川上流左岸 第二排水区(雨水管)(浸水 対策)	雨水管□1100他 L=402m	津市		■	■	■	■		220		—
	A07-010	下水道	一般	津市	直接	津市	管渠（ 雨水）	新設	1-A1-10 中の川左岸第一 排水区(雨水管)(浸水対策 )	雨水管□1300他 L=182m	津市		■	■	■	■		150		—
	A07-011	下水道	一般	津市	直接	津市	管渠（ 雨水）	新設	1-A1-11 浄化槽等転用補 助金(浸水対策)	浄化槽等転用に係る補助275 戸	津市		■	■	■	■	■	20		—
	A07-012	下水道	一般	津市	直接	津市	管渠（ 合流）	改築	1-A1-12 橋内第一排水区 (合流管)(地震対策)	マンホール耐震化 N=13基、 基本計画 N=1式	津市			■	■	■	■	47		策定済

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R02	R03	R04	R05	R06			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-013	下水道	一般	津市	直接	津市	—	新設	1-A1-13 災害用仮設便所 貯留管設置(地震対策)	マンホールトイレ 29基、設 計業務 N=1式、基本計画 N =1式	津市	■	■	■	■	■	143		策定済
	A07-014	下水道	一般	津市	直接	津市	管渠（ 雨水）	新設	1-A1-14 効率的な事業実 施のための基本的な計画 策定業務	業務委託 一式	津市					■	■	34	—
	A07-015	下水道	一般	津市	直接	津市	管渠（ 雨水）	新設	1-A1-15 浸水想定区域図 作成（雨水管）（浸水対 策）	業務委託 一式	津市					■		10	—
	A07-016	下水道	一般	津市	直接	津市	ポンプ 場	改築	1-A1-16 上浜排水区（ポ ンプ場）（浸水対策）	ポンプ設置Φ2000 N=1台他	津市					■	■	7	—
											小計						8,791		
											合計						8,791		

C 効果促進事業																			
基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R02	R03	R04	R05	R06			
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
下水道事業	C07-001	下水道	一般	津市	直接	津市	—	新設	1-C-1 トイレ用上部構造 物及び資機材整備	マンホールトイレ(上部)及び 備品等購入	津市	■	■	■	■		8		策定済
		基幹事業であるマンホールトイレと一体的に整備することにより、災害時の避難地等における衛生的な環境が確保でき、地震対策の促進が図れる。																	
	C07-002	下水道	一般	津市	直接	津市	管渠（ 合流）	新設	1-C1-1 内水ハザードマ ップ	業務委託 一式	津市	■	■				37		—
		社会資本総合整備計画の目標を実現するため基幹事業と一体となってその効果を高める為。																	
											小計						45		
											合計						45		

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R02	R03	R04		
配分額 (a)	718	312	69		
計画別流用増△減額 (b)	0	16	0		
交付額 (c=a+b)	718	328	69		
前年度からの繰越額 (d)	101	513	214		
支払済額 (e)	306	627	232		
翌年度繰越額 (f)	513	214	51		
うち未契約繰越額(g)	0	0	0		
不用額 (h = c+d- e- f)	0	0	0		
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d)) %	0	0	0		
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					